

A. 主な動き

1. 外政

・10日、経済省は、欧州委員会がモルドバのエネルギー・セクターの改革向けに4260万ユーロを拠出予定と発表。

2. 経済

マクロ経済

・10日、国家統計局は、7月の消費者物価指数は6月比0.1%の下落と発表。

・12日、国家統計局は、1-6月期の輸出額は、前年同期比64.9%増の10億ドル50万ドルであり、うち対EU輸出は49.8%、対CIS輸出が38.8%と発表。また、同期の輸入額は

前年同期比41.7%増の23億7540万ドル、うち、EUよりの輸入は44.5%でCISからの輸入は32.7%である旨発表。

農業

・11日、土地関係・台帳庁は、2011年1月時点における農地面積が対前年同期比1100ヘクタール増の249万8280ヘクタール(国家面積の73.8%)と発表。なお、同庁のデータでは、モルドバ国土の23.1%が国有地、21.3%が政府関係機関の所有地、55.6%が私有地。

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)